３月２９日【外出自粛要請／寺子屋ハウスの考えについて】

首都圏での週末「外出自粛要請」が実施され、週明け以降、その効果や事態の推移が注視されます。

28日安倍首相の会見でも、春休み明けの小中高休校からの再開についても見直しの可能性について言及がありました。

すでに藤沢市では小中学校は4/6から通常に戻る方向が示され、それまでの春休みの部活動も26日から再開されています。(その後の動向は日々確認中)

藤沢市で発表された感染は、東京などとは異なり、今のところ感染元が特定されているか、地域に広がる要素の少ない感染者に特定されていますが、今後クラスター毎の抑え込みが効かなくなれば感染爆発となる可能性は否定できません。

藤沢市でも経路の特定できない感染が、一日に二桁を超える状況になったり、特定されていても寺子屋ハウスに来ている子どもの通う小中学校関係や地元地域で確認されたら、寺子屋ハウスについても一定期間閉所にしたいと考えています。

そうでない限りは、休校措置がこれまでにもたらしている子どもたちのストレスや給食の無いことで困っている家庭などの状況もこの間、看過出来るものではないことが確認できましたので、引き続き、衛生面、健康面での対応を図りながら、寺子屋ハウスの居場所としての機能、昼ごはん食堂としての臨時対応はスタッフの対応が可能な範囲で継続して参ります。

(もちろん、市や教育委員会が対応するべきは引き続き求めて参りますが！)

ここまでにも、たくさんの方々から、食材や寄付、ボランティアとしてのご協力を頂きましたが、以降も臨機応変に、子どもたちのために役割を果たしたいと思いますので、どうぞ引き続きよろしくお願い致します。（３月２９日）